

数学科学習指導案

指導教員 \_\_\_\_\_

・学校名 〇〇 中学校 実習生 \_\_\_\_\_

・日 時 平成 26 年 9 月 29 日 (月曜日) 第 5 校時 場 所 \_\_\_\_\_

・対 象 3 年 〇 組 (生徒数: 男子〇名、女子〇名; 合計〇名)

・単元名 8 章 標本調査

・単元の主たる内容と目標

標本調査の基礎・方法・利用について学ぶことで調査について理解し、利用を通して分類・整理する為の思考力また、文章・図表の為の表現力を伸ばす。

・単元の指導計画 (配当時数および本時の位置づけ)

第 8 章 1 節 標本調査 …本時	(本時の位置づけ)
第 8 章 2 節 標本調査の方法 …1 時間	標本調査とは何かまた、意義について理解させ
第 8 章 3 節 標本調査の利用 …2 時間	全数調査との違いを意識させる。

・本時の主題名 8-1 標本調査

・本時に使用する教材・教具

( 配布プリント 1 枚 )

・本時の目標

標本調査の必要性を具体的な事例を基に理解させ、標本調査を利用できるようにする。また、場合によって全数調査と標本調査が使い分けられていることを確認する。

<教材観・題材観>

最初に具体的な事例を挙げどのように調査されているのかが示されており、生活の中で多くのことに標本調査が利用されていると実感させやすく、標本調査の必要性を理解しやすい教材といえる。

<生徒観>

〇年〇組は積極的な生徒が多い。そこで発問を多くし、調査が生活に大きく関わっていることを知ってもらうことで生徒の中で親近感が湧くと考える。また、グループワークで実際に標本調査を行うことで楽しみながら標本調査の意義について実感してもらえるのではないかと考える。

<指導観>

一方的で知識を学ぶだけの学習ではなく、生徒が自ら考えを広げ主体的に思考出来るように導きたい。また、生活と調査の関係とその方法を意識させるような授業を展開していきたい。その為に 1 つの事例を土台とし、生徒の意見を聞きながら進めたいと考えている。

・本時の評価の観点

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技 能	知識・理解
どこで標本調査が利用されているか関心が持てたか。	どこで標本調査が利用されているのか考えたか。	実際に標本調査を行うことが出来たか。	標本調査の意義を理解したか。

・本時の指導過程

	指導項目	指 導 内 容	学 習 活 動		指導上の留意点	時間	
			教師のはたらきかけ	生徒の学習活動			
導入	標本調査の存在の提示をする。	中学校 3 年生の平均身長の話を持ち出した後に、どのように調査されたのか考えさせる。	教科書は開かせず、発問を身近な例から出すことで親近感を持たせる。また、平均身長の調査での全数調査は厳しいと感じてもらえるような呼びかけをする。	発問に対して、自分なりの考えを表現してもらおう。	発表が多いため、その間私語が出ないように注意する。	10分	
	調査に関する用語説明をする。	教科書 p193~p194 の重要用語を具体的な事例と関わらせながら説明する。	板書後、説明する。その際、ノートを取る時間を十分に与え説明をしっかりと聞いてもらうようにする。	ノートを書き、用語の関係性について理解する。	板書と説明が続くので、ついて来ているかまめに確認する。		35分
	それぞれの調査の特徴をまとめる。	標本調査と全数調査のメリットとデメリットをそれぞれ個人で考えた後に、班で話し合う。	机間巡視をし、話が逸れていないか確認し、正しい方向に話し合えるよう助言を行う。	班で話し合うことで理解を深める。	私語をしている班がないか注意して机間巡視を行う。		
プリント演習を行う。	まとめが終わった班から個人でどの調査に標本調査または全数調査が利用されているのか考える。	班で話し合ったことを元に解くよう呼びかける。	プリントの演習問題を解く。出来た生徒には難易度の高い問題を出す	生徒達がどの程度理解しているのか把握し質問を受ける。	5分		
各班の発表と演習の答え合わせをする。	班で話し合った調査の特徴を簡単に発表させる。その後、演習の答え合わせをする。	各班のまとめた内容を板書にてまとめる。答え合わせの際は順番に生徒を当てる。	発表または発表を聞く。答え合わせでは解答に〇付けをする。	発表を聞く態度を予め注意しておき真剣に聞かせる。発表後板書の時間を取る。			
整理	今回の授業のまとめと次回予告をする。	本時の重要なポイントと、次回から班で題材を決め標本調査を実際に行ってもらおうことを伝える。	口頭で今回の授業のまとめと次回予告をする。	本時の内容を振り返り、次回への興味を持たせる。	質問がないか確認し、聞きにくい場合は休み時間に訪ねて来るように伝える。	5分	

